

《担当者名》看護分野 教授/塚本 容子 講師/石角 鈴華、山田 拓 助教/三津橋 梨絵
福祉分野 教授/向谷地 生良 准教授/巻 康弘 講師/下山 美由紀

【概要】

看護や福祉の対象となる人々の理解と支援の実際、社会制度について学習することにより、人間の可能性とケアの多様性について考察する。

【学修目標】

看護と健康の概念について理解する。
ヘルスプロモーションにおける看護師の役割と活動について理解する。
福祉の理念と福祉制度、少子高齢化・グローバル社会の動向と課題について理解する。
高齢者福祉、障害者福祉、医療福祉の対象者の実態とニーズ、福祉サービスの仕組みと支援者等の制度と課題について理解する。
健康で文化的な生活の質の向上と地域における自立を実現するために、福祉と医療の連携について理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	講義ガイダンス 看護とは・看護の対象の理解	講義ガイダンス 看護と健康の概念と看護の対象理解	塚本 容子 石角 鈴華 山田 拓 三津橋 梨絵
2	エンド オブ ライフにおける 看護倫理	がん患者の生活と看護 エンド オブ ライフ ケアにおける課題	三津橋 梨絵
3	ヘルスケア概論	グローバル視野で見た日本のルスケア 日本のヘルスケアの課題 チーム医療と看護	塚本 容子
4	慢性疾患と看護	慢性疾患の予防と看護 セルフケア支援と看護活動	山田 拓
5	歯科領域に関連する感染症の 予防	感染症の基本：標準予防策 歯科における職業感染の予防 歯科治療に関連した感染リスク	石角 鈴華
6	看護におけるヘルスプロモーション (1)	生活習慣の改善とヘルスプロモーション 禁煙の推進 運動の習慣化	塚本 容子 石角 鈴華 山田 拓 三津橋 梨絵
7	看護におけるヘルスプロモーション (2)	演習：グループワーク	塚本 容子 石角 鈴華 山田 拓 三津橋 梨絵
8	福祉とは何か。	・ 社会保障の体系と社会福祉について学ぶ ・ 人口構造等からみる高齢社会の現状を理解する	下山 美由紀
9	高齢者福祉の課題	・ 高齢者の生活ニーズを理解する	下山 美由紀

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
10	高齢者福祉の課題	・ 介護保険制度の概要を学ぶ	下山 美由紀
11	精神障害者福祉の課題	・ 日本をはじめ、諸外国における精神障害を持つ人たちの医療や社会的支援の歴史と現状を学ぶ。	向谷地 生良
12	精神障害者福祉の課題	・ 精神障害をめぐる治療やリハビリテーション、及び福祉のあるべき姿を「浦河べてるの家」の実践を通じて学ぶ。	向谷地 生良
13	医療福祉の課題	・ 病気が暮らしに与える影響を理解する。 ・ 患者と家族の生活ニーズを理解する。	巻 康弘
14	医療福祉の課題	・ 医療ソーシャルワーカーの業務について学ぶ。 ・ 地域における多職種チーム連携の役割と現状を学ぶ。	巻 康弘
15	まとめ	授業の総括、展望	向谷地 生良 巻 康弘 下山 美由紀

【評価方法】

看護分野 50点（レポート80%、グループワークにおける評価20%）

福祉分野 50点

【教科書】

各講義で資料を配付する。

【参考書】

授業の中で提示する。

【学修の準備】

各講義の終了時に、次回の講義の紹介と準備すべき事項について説明があるので、準備をして講義に臨む。（80分）

事前に配付する「べてるの家」と当事者研究に関する資料を読んで参加する。（80分）

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP1.人々のライフステージに応じた疾患の予防、診断および治療を実践するために基本的な医学、歯科医学、福祉の知識および歯科保健と歯科医療の技術を習得するために必要な知識を看護・福祉学の観点から修得する（専門的実践能力）。

DP2.「患者中心の医療」を提供するために必要な高い倫理観、他者を思いやる豊かな人間性および優れたコミュニケーション能力を看護・福祉学の観点から身につける（プロフェッショナリズムとコミュニケーション能力）。

DP3.疾患の予防、診断および治療の新たなニーズに対応できるよう生涯にわたって自己研鑽し、継続して自己の専門領域を発展させる能力を看護・福祉学の観点から身につける（自己研鑽力）。

DP4.多職種（保健・医療・福祉）と連携・協力しながら歯科医師の専門性を発揮し、患者中心の安全な医療を実践するために必要な知識を看護・福祉学の観点から修得する（多職種が連携するチーム医療）。

DP5.歯科医療の専門家として、地域的および国際的な視野で活躍できる能力を身につけるために必要な知識を看護・福祉学の観点から修得する（社会的貢献）。

【実務経験】

【実務経験】

看護師：塚本 容子 石角 鈴華 山田 拓 三津橋 梨絵 下山 美由紀

保健師：塚本 容子

社会福祉士：巻 康弘

精神保健福祉士：向谷地生良

【実務経験を活かした教育内容】

医療・福祉専門職人（看護師、社会福祉士、精神保健福祉士）としての実務経験から、歯科医療で生きる教育を実践している。